

平成 29 年度「はしか・風しん “0” キャンペーン週間」実施要綱

1 趣 旨

はしか（麻疹）は、強い感染力と高い発症率を有し、脳炎や肺炎などの合併症を併発して死亡することもあり、子どもにとって極めて重大な感染症である。また風しんは、妊娠初期の妊婦さんが感染すると目や耳や心臓に障害を持つ「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれることがある感染症である。

はしか・風しんの感染は、はしか・風しん混合（MR）ワクチン接種を受けることで防ぐことは可能であるが、平成 27 年度の県内の定期 MR ワクチン接種率は、1 期 92.6%、2 期 90.4%となっており、流行の防止に必要とされている接種率 95%以上に達していない。

については、はしか・風しんに対する正しい知識の啓発と予防接種の勧奨を推進し、全ての子どもをはしかの脅威から守り、子どもの健やかな成長に資することを目的として、「はしか・風しん “0” キャンペーン週間」を実施する。

2 期 間

平成 29 年 5 月 14 日（日）から 5 月 20 日（土）まで

3 主 催

沖縄県、市町村、はしか“0”プロジェクト委員会（公益社団法人沖縄県小児保健協会、沖縄県小児科医会、沖縄小児科学会、一般社団法人沖縄県医師会）

4 運動の重点

県内のはしか・風しん患者発生を“0”にするために、次の事項について重点的に運動を展開する。

- (1) 保護者に対して、はしか・風しんが MR ワクチン接種によって防ぐことができることを積極的に啓発する。
- (2) 各市町村の MR ワクチンの 1 期標準年齢（生後 12 か月～24 か月）、2 期標準年齢（小学校入学前の 1 年間）における予防接種率を 95%以上に高める。
- (3) MR ワクチンの接種について周知を図り、接種勧奨を強化する。

5 実施行事等

「はしか・風しん “0” キャンペーン週間」を中心に、次の行事等を実施する。

- (1) 「はしか・風しん “0” キャンペーン週間」セレモニーの開催

期日 平成 29 年 5 月 14 日（日）午後 2 時～午後 3 時 30 分

場所 パレットくもじ前広場

- (2) 「はしか・風しん“0”キャンペーン」のチラシ、パンフレット配布
各市町村、各医療機関、各保健所、各保育所
- (3) 「はしか・風しん“0”キャンペーン」懸垂幕の掲示
各保健所
- (4) ラジオ、新聞等による広報
ラジオ県民室、新聞広告、新聞投稿等
- (5) その他
上記のほか、各地域で適宜「はしか・風しん“0”キャンペーン週間」の趣旨に沿った行事を行う。

6 実績報告

- (1) 各市町村は事業実施状況を取りまとめのうえ、管轄保健所（健康推進班）へ平成29年6月9日（金）までに報告すること。
- (2) 各保健所は事業実施状況（管内市町村報告分含む）を取りまとめのうえ、保健医療部地域保健課へ平成29年6月16日（金）までに報告すること。

事業実施状況報告

| | 実施事業内容 |
|------|--------|
| 保健所名 | |
| 市町村名 | |